

みらい



青梅市青少年委員協議会

会長 永澤 正弘

現代の子ども達は、便利な生活環境と豊富な情報化社会の中で、「リアリティー」（現実的）な体験をする機会が極端に少なくなっており、知識や情報を媒体とする「バーチャル・リアリティー」（仮想現実）と現実を区別する為の感覚が希薄であると言われていきます。

それを解決するには、子ども達に現実的な自然体験や人と直接対話をする事で子ども達のなかに「リアリティー」の感覚を形成させる事であると思います。

青少年委員だより「みらい」で体験活動を紹介しておりますが、なかでも青少年委員協議会の自主事業である「ます釣りにチャレンジ」は、参加した子ども達が自らすべての工程を一人で行うことを前提に活動しています。

子ども達が自然や人と直に接することで生命を実感し、生き物の命の大切さ・尊さを知ること、自然の中での活動を通して感性・思考力・行動力を身に付けてもらうことをコンセプトに企画した事業です。

子ども達の健全育成には、子ども達を取り巻く環境が大切であり、生き生きと子ども達が活動できる環境づくりが必要であると思います。少しでも多く活動できる環境を提供できたらと思っています。

また、青梅市青少年委員協議会は、現在十六名で構成され、活動しながら委員自らも研修や他地域の青少年委員との交流を図り知識を深めています。私たちが学んだことをこれからの未来を担う子ども達に伝え、さらに次の世代にと受け継ぐ事が出来ることも大切な環境づくりだと考えています。

活動の紹介

ます釣りにチャレンジ！ 2011
5月15日(日)

長淵ジュニアリーダー講習会
7月2日(土)

今年も成木市民センター前の成木川で「ます釣りにチャレンジ！」が開催され、市内の小中学生37名が参加しました。

ますを釣るだけでなく、竹串作り・魚のさばき・焼くまでを自分で行き、「魚を頂くことに感謝しながら食べる」を目的としています。

初めにつりの話・カッターの使い方などの説明を受けた後チャレンジ開始です。釣った魚を持てず悪戦苦闘の子もいましたが、自分で魚をさばき、自分で作った串で塩焼きが出来上が



ると達成感から『ヤッター!』と歓声が上がっていました。あつあつの魚はお昼にみんなで「いただきま〜す!」。普段の生活では、全てを自分で行う事はなかなか出来ないため、子ども達には貴重で楽しい体験だったのではないのでしょうか。また、次回もチャレンジしてくれることを楽しみにしています。

小曾木・成木ジュニアキャンプ 7月23日(土)~24日(日)

七小・成木小の小学4年生~6年生を対象としたキャンプが風の子太陽の子広場で行われ、子ども達24名が参加しました。



自分達でテントを設営後、永山丘陵周辺のポイントを地図を見ながら探して歩くウォークラリーを行いました。制限時間が1時間のため10箇所全てをクリアしたチームは1班だけ。少し難しかったかな?

夕食のカレーライスはみんなで協力して作ったのでとても美味しく食べられました。

夜の星空観測は曇り空のため星が見られず、先生から星に関する話を聞きました。とても残念でしたが、その後、キャンプファイヤーと花火で楽しみました。10時には各班毎にテントで就寝。今年は涼しかったので子ども達もよく眠れた様子で、朝食もたくさん食べていました。

楽しいキャンプは子ども達の良い思い出になることでしょう。

長淵市民センターで二小・友田小の4~6年生48名が参加しました。

開校式・ゲームの後はメインイベントのウォークラリーです。地図を見ながらセンター~釜の淵公園のコースに設定された問題を解き、ナイショの目標タイムでゴールします。

結果、全チームが目標時間より大幅に遅れて大変苦労した様でした。でも、苦労の甲斐があって、最初は遠慮がちだった子ども達も最後の順位発表ではみんなで盛り上がり仲良くなっていました。



東青梅ジュニアリーダー講習会 5月22日(日)

四小及び吹上小の5・6年生46名と大人(育成会役員)22名の参加がありました。「ジュニアリーダーの心得」を勉強した後8班に分かれて、延べ70問の問題を解きながらの「トレジャーハンティング」に出発。大塚山公園での昼食までは良かったのですが、パラパラと小雨が降り出し大雨の気配が…。あわてて市民センターへ引き返しました。

午後は体育館にて東青梅オリジナルの「A4版神経衰弱」等のゲームで楽しみました。



東青梅ジュニアキャンプ 8月7日(土)~8日(日)

四小、吹上小の5・6年生13名が参加したキャンプが東青梅市民センターで開催されました。

一日目は、竹を削ってお椀と箸を作り、6mの大竹を使った流しそうめんをお昼に食べました。午後は班対抗のゲームを行なった後夕食の準備です。野菜を切ったり煮たりの慣れない作業で大変でしたが、自分たちで作ったカレーの味は最高でした。夜の「ここどこクイズ」では班対抗でセンター内の探検を行い最後までにぎやかな声が響いていました。



二日目は朝から“うどん作り”。子ども達一人ひとりが粉まみれになりながら一生懸命練ってのばして、太さはまちまちですが最高のうどんが出来ました。

後日、保護者の方から、家族でうどんを美味しく食べたことや、子どもが顔を輝かせながらキャンプの話を色々してくれたとのお話が寄せられ、大成功のキャンプでした。

～ 青少年委員はこんな活動をしています ～

青梅市青少年委員は各小学校区に各1名選出された委員16名で構成され、活動をしています。

年間の活動予定（平成23年度）

- ・ます釣りにチャレンジほか（自主事業）
 - ・成人式への協力
 - ・各市民センターのジュニアキャンプ指導
 - ・親子ふれあい綱引き大会(昔遊びコーナーを担当)
- その他、子供会活動・PTA活動・各市民センターのお手伝いもしています。お気軽にお声がけください。

～ 新しい仲間を紹介します ～

任期満了等に伴う委員の交替により、5月1日から2人の新しい委員が活動しています。よろしくをお願いします。

- ・真剣に叱り、そして心から褒める、真っ直ぐな子ども達と真正面に向き合っていきたい。
(六小・柳澤)
- ・新たな期待と、新たな出会いを楽しみにしてこれからの活動をしていきたいと思います。
(河辺小・久保)

青梅市青少年委員名簿

| 氏名 | 担当小学校・市民センター | 氏名 | 担当小学校・市民センター |
|---------|--------------|-----------|-----------------|
| 吉 永 尚 生 | 一小・青梅市民センター | 久 保 一 利 | 河辺小・河辺市民センター |
| 吉 原 人 志 | 二小・長淵市民センター | 吉 野 康 一 | 新町小・新町市民センター |
| 本 橋 利 晃 | 三小・大門市民センター | 松 島 三 枝 子 | 霞台小・大門・新町市民センター |
| 平 原 直 | 四小・東青梅市民センター | 篠 辺 浩 美 | 友田小・長淵市民センター |
| 天 野 俊 寿 | 五小・梅郷市民センター | 潮 田 茂 男 | 今井小・今井市民センター |
| 柳 澤 裕 之 | 六小・沢井市民センター | 加 藤 孝 枝 | 若草小・河辺市民センター |
| 水 村 一 好 | 七小・小曾木市民センター | 永 澤 正 弘 | 藤橋小・今井市民センター |
| 川 口 寛 | 成木小・成木市民センター | 浜 中 成 実 | 吹上小・東青梅市民センター |

<青少年委員のつぶやき>

- ・毎回子供達と料理を作っていると料理好きな男の子が増えてきた気がする。包丁の使い方も上手だなあ。将来一人ぐらいシェフにならないかな？（ま）
- ・小さな頃には、体験できなかったこと・今、子ども達と一緒に楽しんでいる感じです。気がつく子ども達より本気になっている自分がありま～す。（も）

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅1-11-1
0428-22-1111

平成23年度前期の活動事例の紹介です。
「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課「青少年委員担当」まで